

編集後記

一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会の会誌76号をご覧くださいまして、誠に有難うございます。本会の活動にご支援をいただいている皆様に心より感謝を申し上げます。また、執筆者の皆様におかれましては、年末年始で大変お忙しい中、ご寄稿をいただきまして、誠に有難うございました。心より御礼を申し上げます。

さて本年2026年は干支でいう「丙午」の年にあたります。古来より強い火の気を帯びる年とされ、時に特別視されることもあります。裏を返せば“勢いよく物事が動き出す力に満ちた年”とも言えそうです。変化を恐れず、一歩踏み出す勇気を持つことで、これまで温めてきた思いや挑戦が、大きく花開く一年となっていければと思います。当会JAHISの活動も、この力強い流れに乗って、保健医療福祉情報システム分野においてより意義深く、実りのある活動になっていくことを心より祈念しております。

先日1月21日に内幸町イノホールにて当会JAHISの賀詞交換会が開催されました。厚生労働省、経済産業省、デジタル庁、関係団体等からのご来賓や弊会幹部、OBの方々など200名超のご参加があり大変盛況でした。特別講演ではより良い意思決定をしていくための示唆に富んだ、大変勉強になるお話がありました。また、賀詞交換会会場では、発刊されたばかりの『医療情報システム入門 第8版』や医療機関等にJAHIS活動を紹介する絵本『ぐるぐるデータのおくりもの』の書籍紹介がありました。前者は、初版発刊の2008年以降18年に渡り続けている活動です。前版は、何と5,000部（デジタル書籍を含む）の発刊にまで達しました。また医療ITベンダ関係のみならず教育機関における購入も増加しているとの事です。本活動においても永年に渡り努力を継続し続けること、それを支える方々の思いの大切さについて改めて感じさせられます。

本年も会員の皆様により良い活動環境のご提供に努めてまいります。皆様の変わらぬご協力とご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。最後に、いよいよ2月に入り寒さも大変まてまいりました。令和8年度診療報酬改定等の時期でもありますし、皆様の活動を支えるのも皆様各位の心身の健康があってこそかと存じます。基本的なお話で大変恐縮に存じますが、日頃の生活における手洗いやマスクの着用、適切な換気等の健康管理にも十分ご注意をいただきまして、皆様とご一緒に活動を鋭意進めてまいりたいと存じます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

Y.Y記